

## 市内どこに住んでも買い物に便利

### 充実した **商業環境**

日々の生活にうるおいをもたらす消費生活。松戸駅前には、アトレやプラレなどの大型商業施設があるほか、東口にも西口にもにぎやかな商店街が広がっています。市内には79もの商店街があり、国道6号沿いには量販店が立地しています。さらに2019年度に、大型ショッピングモールがオープンする予定です。



## 職住近接

職場と住居の距離が近い「職住近接」は、通勤時間の削減によって多くのメリットをもたらします。家族や友人と過ごす時間、趣味・勉強などに費やす時間、休息の時間などの確保は、仕事のパフォーマンスをあげ、好循環を生むといわれています。



市内に住む親元に近居、または同居するための住宅を取得する子育て世帯に最大100万円を補助

※住宅取得契約の前に市役所に事前相談書の提出が必要となります

待機児童ゼロ(国基準)を2016年4月から3年連続で達成

## 生活に安心な **施設** が集中

東葛エリアの行政的な中心地である松戸市には、税務署や法務局、裁判所や県の地域振興事務所などの施設が立地しています。また、2017年12月に新築移転した松戸市立総合医療センターは、30科の診療科を備え、救急医療、小児・周産期医療、がん医療等、総合力を活かした充実した施設です。また、ドクターカーを有し、消防局からの要請により、医師・看護師が一刻を争う現場に出動し、より安全で安心な医療を市民に提供しています。

市内にはそのほかにも大小さまざまなクリニックがあり、働き手本人はもちろん、その家族にとって、安心して働けるまちとなっています。



税務署



法務局



総合医療センター

## 防災 **環境**

市では、地震災害や風水害に備えて、ハード面・ソフト面の双方で多くの対策を実施しています。市民の防災意識も高く、自主防災組織が順次結成されていると同時に、地元企業など各団体とのつながりも強化しています。内陸部のため、津波被害の心配も不要です。



## 松戸市 Topic

全国的に話題となった「すぐやる課」は、1969年に発足した課で、松戸市が発祥の地です。その提案者は第9代市長の松本清氏で、ドラッグストア「マツモトキヨシ」の創業者としても知られています。市内には、マブチモーター株式会社などの企業が本社を構えている一方で、矢切の渡しをはじめ、江戸幕府最後の将軍、徳川慶喜の弟昭武(あきたけ)が建てた私邸「戸定邸」など、歴史・文化も受け継がれています。東京23区の隣というロケーションでありながらも、水と緑の空間がバランスよく残され、矢切ねぎや梨などの農産物も魅力のひとつです。また、宇宙飛行士の山崎直子氏などの人材も輩出しています。



本土寺



戸定邸



矢切の渡し



21世紀の森と広場



二十世紀なし発祥地



高級食材矢切ねぎ